

シャイン

— 受講のきっかけと今 —

シャイン 029号

「人」とかかわり 「人」の未来を変える

高林 俊樹さん

会社名：富士フィルム ICT ソリューションズ株式会社

所属：経営管理本部 資格：産業カウンセラー



【受講のきっかけ】

2011年に現職で人事部門を任されるようになったことがきっかけです。それまで「人」にかかわる業務経験は少なく、お世辞にも得意とは言えない領域でした。また、当時のIT企業は肉体的にも精神的にもキツイ職場と言われており、様々な人事課題を解決することや深刻な悩みを抱える社員の相談に応えることは想像以上に精神的負担が大きく、自分自身が壊れる不安が増していました。

そのような時、産業医から「人」と向き合う姿勢や心理学を体系的に学ぶことができる産業カウンセラーの資格取得を勧められました。しかし、現業が忙しく余裕も無いなか数年が経過、セカンドキャリアについて真剣に考える時期を迎えた2017年にやっと受講することができました。

【資格取得後の活動状況】

資格を取得して1年、まだ暗中模索中というのが正直なところですが、でも、「人」とかかわることで「人」の未来を変えることに貢献し続けたいという気持ちは固まりました。

養成講座では、素晴らしい4人の指導者に多くの気づきやアドバイスをいただけたことで、当初の目標であったセルフメンタルコントロールの術を学びました。さらに受講者の皆さんと勉強できたことは私の大

きな財産となり、養成講座終了後も「KND17」（柏日土教室修了者17名の略）というグループで定期的な情報交換や有志の勉強会を継続しています。同期受講者は年齢・キャリア共に様々な方々の集まりでしたが、皆が自分自身に真剣に向き合い積極的に自己投資をされている姿に刺激をもらい続けています。

そして、現職においては資格取得を通じて得た知識を活かし「働き方改革」と連動した「エンゲージメント」に関する取り組みや、産業保健担当者と連携した「健康経営」の推進提案や実践を行い、経済産業省の「健康経営優良法人2019（ホワイト500）」の認定を受けることができました。

今後も私たちを取り巻く環境が大きく変化していくなかで、間違いなく「人」に関する問題や課題解決の重要性は高まっていくものと予想されます。これから迎えるセカンドキャリアでも「人」とかかわり「人」の未来を変えるために、人事という経験と視点を活かした「組織開発」に関する貢献や、資格取得で学んだ知識を活かし「個人」に寄り添い支援する仕事に携われればと考えています。